

## こども文化センター 施設情報

住所 🍀 554-0012 大阪市此花区西九条6-1-20

TEL 🌟 06-6460-7800

FAX 📠 06-6460-9630

HP 🌐 <https://www.ko-bun.jp>

開館時間 🌿 9:00 ~ 21:30

休館日 🌞 休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日休)、年末年始

\* 館内には、日常的に利用できるフリースペースはありません。

1Fのクレオ大阪西・情報図書コーナーで、  
絵本等を読んだり、借りたりすることはできます。  
(貸出には「クレオ大阪」の図書カードが必要です)

\* その他設備については、P5~6もご覧ください。



### アクセス

JR・阪神「西九条」駅より徒歩約5分

\* ご来場には公共交通機関をご利用ください。



LINE公式アカウント 友達募集中♪



アクセスは  
こちらから

2023年3月発行 (内容は2022年度実施分を中心に掲載)

発行 **大阪市立こども文化センター**

指定管理者: クレオ大阪西・こども文化センター共同事業体

(構成企業: 一般財団法人 大阪市男女共同参画のまち創生協会)

一般財団法人 大阪教育文化振興財団・サントリーパブリシティサービス株式会社・グローブシップ株式会社)

# 大阪市立

# こども文化センター 事業案内

## るるる ガイド





# はじめてを おうえんする、 ホール 劇場。

子ども文化センターは、一年を通じて多くのイベント・プログラムを開催しています。メインとなる会場は、どの席からも舞台が近く、あたたかい雰囲気が自慢の「劇場」。「生の舞台芸術を子ども達に」というテーマのもと、4つの「る」をキーワードに、幅広いプログラムを行っています。子ども達がわくわくするものと出会うとき、一歩踏み出す勇気を出したいとき、その背中をそっと押せる存在になりたいそれぞれの「はじめてを応援する」場、それが子ども文化センターです。  
(ホール座席数：386席)



みる

「みる」ことを楽しむ！  
音楽会、人形劇、など“生”の舞台の醍醐味を♪  
・子ども劇場 ・春の子ども文化まつり  
・子ども広場 ・子ども芸術劇場 など

P.3へGO!



やってみる

「やってみる」楽しさを体験！  
舞台芸術に初チャレンジ♪

・子ども教室  
(ミュージカル教室、ブラスバンド教室、子ども詩の会など)  
・スタッフボランティア(大人対象)など

P.9、R12へGO!



でてる

「出る」よろこびを味わう！  
日ごろの成果発表の場♪  
・子ども文化フェスティバル  
・子ども演劇フェスティバル  
など

P.11へGO!

さあ、きみは

なにをする？

どんなことをやっているのか、  
みにいってみよう！



何をしている  
施設なの？

子ども達が人間性豊かに育つことを願い、1979年(昭和54年)1月に開館した大阪市立子ども文化センター。「生の舞台芸術を通じて子ども達に生きる力を」という、設立当初からの理念を引継ぎ、舞台芸術の“鑑賞・体験・発表”をキーワードに、赤ちゃんから中学生まで、幅広い年齢に向けた、さまざまなプログラムを展開しています。(ホールでの鑑賞事業、舞台での発表事業、教室・講座等の創造事業、地域の文化活動に携わっている団体やグループとの交流・協働事業など)

市民の思いが  
集まり生まれた、  
センターの土台となった  
施設のはなし。

戦後の荒廃した社会において、次代を担う子ども達が健やかに育つことを願い、1951年(昭和26年)に宣言された「児童憲章」で示された理念の実現に向けて、大阪市では、市民の「児童文化募金」からの寄付を受けて1955年(昭和30年)に施設を設立。これが、子ども文化センターの前身である「大阪市立児童文化会館」です。





生の舞台芸術(人形劇・演劇・音楽・影絵・伝統芸能など)や映画を鑑賞するイベント。ファミリーを主な対象に、音響・照明などの舞台設備が整ったホールで開催しています。



みるみる

## こども劇場

【開催情報】  
●毎月  
1~2回 開催



いつも新鮮!  
幅広い  
プログラム

0歳から入れるコンサート、想像力をはばたかせて楽しめる人形劇・演劇公演、時の流れに色あせない力強さを体感できる伝統芸能、大道芸やジャンルレスなパフォーマンス公演など、特定のジャンルに偏らない、幅広いラインナップ! 毎月のおかけにもびったりです。

もちろん  
本格的

出演者はプロのみ。多くのことを吸収することも時代だからこそ、本物にふれてほしい。  
また、クオリティはもちろんのこと、お子さま自身が楽しみ、親しめるプログラムを厳選してお届けしています!



お子さまと  
思い出共有。

こどもだけが楽しくて、大人は退屈?いえいえ、一緒に楽しめるのがこども劇場の魅力。行き帰りのお子さまとの会話も、公演とセットの思い出に。「今日はどんな舞台かなあ?」「あの場面が面白かった!」飛び出す表情や感想に「うちの子にこんな面があったなんて!」と驚くかも。



生の舞台って、  
何がいいの?

非日常の時間を過ごせるのが劇場の魅力のひとつ。舞台上で繰り広げられる世界により深く入り込めるよう、工夫がちりばめられています。限られた空間の中で出演者が発するパワー、効果的に見せる音響・照明・装置、そのすべてが舞台の密度をギュッと高めて、客席に届けます。感覚が刺激され感情が目まぐるしく動き出す快さは、感性豊かなこども時代にぜひ経験してほしいひととき。

生の迫力を  
体験できる!



## 映画上映会

無料

年齢制限なしでどなたでもどうぞ! 幼児から楽しめる短めの作品、小学生ぐらいの年代が楽しめる物語性のある作品など、特定の年代に偏らないラインナップです。また平日の午前には赤ちゃん連れで楽しめる「赤ちゃんと一緒に」シリーズは、子育て中のリフレッシュになる! と好評です。

- 大きすぎない音量など、映画の時も劇場デビューの場にふさわしい工夫が
- こどもの頃好きだった作品を、自分のこどもにも見せたいとお連れになることも!



お客様の声

- 初めて見に来ました! 迫力があり、こどもと一緒に楽しめました!
- こどもの頃観た作品を、自分のこどもと一緒に観ることができて良かったです。
- 7か月なので分からないかなと思っていましたが、とても楽しんでいる様子でした。
- しみじみやがっつきをふいてる人がかっよかった。

スタッフの声

この数年間、様々な制限がある中でも楽しんでもらえるよう公演内容、各種対応を工夫しながら開催してきました。ずっと変わらないのは、ここでの体験が、子ども達の中に楽しいという気持ちが生まれ、好きなものが増えたり、やりたいことができたり...何かのきっかけになれたら嬉しいなという想いです。大事にしているのは心が動くこと、普遍的なメッセージがあること。これからもお楽しみ!

次のページも  
みてみよう!





「幼い子にもきちんと舞台をみせてあげたい」  
「うちの子、うるさくしてしまわないかな」  
子連れのおでかけは不安が尽きないもの。だから…

# ハラハラガウキウキに変わるサービス、あります。

## 駅から近い

JR環状線・阪神なんば線「西九条」駅より徒歩約5分で到着！  
【駅のエレベーター】JR:改札を出て左側／阪神:西改札口を出て、JR乗換通路を通り、JRのエレベーターを利用

玄関スロープやエレベーターもあるから安心ね

## ぐきげん直せるスペースも

お子さまが舞台をスムーズに楽しめない日もあるかもしれません。そんな時は、客席後方のガラス張りのお部屋で、舞台を観ながら少しお休みすることもできます。

## お手頃価格

多くの子ども達が生の舞台に出会えるよう、こども500円、おとな1000円とリーズナブルな設定。 ※無料の公演もあり

## 発券は当日

席数のみ予約し、支払と座席券受け取りは当日です。予定が変わりやすい子育て家庭に嬉しい！

## 多目的トイレ

客席入り口の近くに多目的トイレを設置しています。車イスご利用の方を中心に、譲り合ってください。

## 車イススペース

限られたスペースのため、申込先着順で受付しています。介助の方1名は隣にパイプイスでお座りいただけます。

## ベビーカーあずかります

受付でお預かりし、預かり札をお渡しします。スペースが限られているので、折りたたみにご協力をお願いします。

## 安心の環境

子ども達が安心して舞台を楽しめるように、上演中は客席の明かりを少しつけ、真っ暗にならない工夫をしています。また、1時間以上の公演になる場合は途中休憩を10～15分はさんでいます。

※例外として、影絵など真っ暗になる場合もあります

## 授乳スペースおむつ台

客席とは別の場所に、授乳スペースをご用意しています。また男女トイレにもおむつ台を完備。(おむつごみはお持ち帰りください)。幼児用便座もあります！

## 年齢制限のある催しでは一時保育あり

例えば「3歳以上」が対象の公演の場合、1歳～2歳11か月のお子さまの一時保育を実施しています。事前に予約が必要です。

※安全上、1歳未満のお子さまはお預かりできません。  
※申込方法はお問合せください。

## こども劇場 申込方法

- ① インターネット申込
- ② 往復ハガキ または FAX
- ③ こども文化センター1階受付にて直接申込

記載事項は公演ごとに異なります。

## お子さま(中学生未満)だけの入場はご遠慮いただいております。

こども劇場は、お子さまの鑑賞体験はもちろん、おとなの方がお子さまと体験や記憶を共有していただく場です。また多くのご来場があるイベントですので、お子さまの安全確保のために保護者の同伴をお願いしています。

# みんなで観るときの約束「おおきいしあわせ」



**お** 静かに上演中はお口チャック

楽しくてお話したくなくてもすこしがまん。周りの人の「みる」をじゃましないよう、終わってから話そう！



**お** 思い出を撮るのはこころのシャッターで

楽しいことは記念に残したくなるけど、撮影や録画はできません。生でみる時間を楽しんで心に残しておこう！



**ま** 客席で食べたり飲んだりしないでおね

客席をよごさないため、他の人が音やにおいでいやな気分にならないため、ご協力をお願いします。



**い** いけないよ舞台に勝手に上がっては

舞台は、神聖な場所。色々な装置があって危険な場所でもあるよ。勝手に物を置いたり、上がったたりしないでね。



**し** 知ってるかい？イスの正しい座り方

前の席をけると音が響きます。前のめりになると、後ろの人がみえませんが、背もたれに背中をつけて座ろうね。



**あ** 危ないよ走って誰かとこっつんこ

ぶつかってケガをすると大変！客席やロビーでは歩いてね。保護者の方は目を離さないようにお願いします。



**わ** 忘れてない？携帯電話は切ったかな

上演中は画面の光や、マナーモードの音も想像以上に目立ちます。みんなで楽しくみるために、電源はオフ！



**せ** 席に着き帽子は脱いで膝の上

帽子の影で、後ろの人が舞台をみづらくなってしまうので、特別な理由がない場合、客席では脱ぎましょう！



個性豊かなアマチュアグループが月替わりで登場！  
人形劇・パネルシアター・腹話術・手品・紙芝居・  
歌などが楽しめる、45～60分程度の公演です。  
劇場に行くのはまだ早いな…？という  
おともだちにもびったり♪

みるみる

## こども広場

【開催情報】  
・月1回 開催



### マット敷きのお部屋で安心

靴を脱いで、ゆったり。  
明かりを消さないで、安心。  
身構えることなく、おうちの延長のような感覚で  
鑑賞していただけます。



### お気に入りが見つかるかも！

プログラムは、短いお話と、  
手遊びなどを組み合わせて  
上演します。1つ1つが短め  
なので飽きにくく、一度で多くの作品を観ら  
れるお得さも！  
毎月違う出演者なので、新しいお話や  
歌、手遊びと出会うチャンスもいっぱい！

### 子どもはお任せ！ ベテランがらいい

出演者は、長年、地域や図書館で  
活動経験があるグループばかり  
です。子ども達に喜んでもらえたら  
嬉しい！という想いに満ちた、  
あたたかい舞台を  
お届けしています。

### 春のこども文化まつり

【開催情報】  
・年1回  
(2月末～3月頃)

「こども広場」に出演している  
グループによる、年に一度の  
おまつり。様々なプログラムを  
一日楽しめるイベントです。



## みるみる こども芸術劇場

【開催情報】

・初夏(小学校・特別支援学校対象)  
・秋(幼稚園・保育所/園)対象  
※参加方法はお問合せください

学校園対象(小学校、幼稚園・保育所・保育園単位)の芸術鑑賞会を開催しています。  
本格的な音響・照明等を使う「劇場」ならではの舞台公演は、  
子ども達が舞台芸術に触れる貴重な体験の機会。  
劇場が作りだす「非日常の世界」を、友だちと観ることは、もしかしたら一生に一度の  
かけがえのない体験になるかもしれません。

### 生みのパワー。

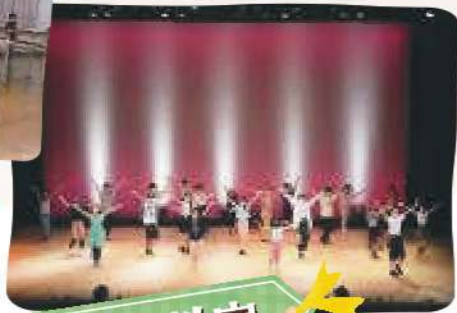
学校とは違う場所、という  
特別感もあいて、  
思ってもみなかった感情が  
引き出されたり、心が動か  
されたりすることも。

### 全身で ワクワクする！

五感を使って体験する、  
劇場ならではの面白さを、  
ぜひ子ども達に  
体験してほしい！







## ミュージカル教室

【開催情報】

- ミュージカルプチ……4～5月
- ミュージカル教室……7～8月
- ミュージカル教室②……10月～3月

いつもの毎日では出来ない経験、一緒にしてみよう！

講師：  
はね ひろし  
羽根 博司  
(元劇団四季俳優)



楽しく一緒に頑張りましょう！

アシスタント講師：  
かねだ もえか  
金田 萌果  
(俳優・ダンサー)



舞台発表に必要な技術はもちろん、感情や気持ちの流れ、チームワークの大切さも学びながら舞台発表を目指します。春に行う完全未経験者向けの短期教室(プチ)、子ども文化フェスティバルでの発表を目指す夏休み期間中の教室、秋からスタートし年度末の発表を目指す教室があります。

- ★ミュージカルは一人ではつくれません。相手を尊重し、力を合わせることを体験で学び、心の成長に繋がります。
- ★小3～中3対象なので、異年齢同士が交流できるのも魅力！
- ★上演台本は講師のオリジナル！レッスンを通して見えてくる子ども達の特徴をとらえて設定を考え、子ども達に伝えたいテーマで書きおろしています。

## やってみる 子ども教室



“好き”をみつけて“好き”を深める、「子ども教室」。すべての教室が未経験からOK！子ども自身の「やってみよう」気持ちを応援します。自宅や学校とは違う場所で思い切り自分を表現する楽しさ、一人では味わえない、みんなとつくる面白さ、多くの人の前で発表する達成感など、かけがえのない喜びを知ることは、子ども達の新たな可能性を開いてくれるきっかけになるかもしれません。

## ブラスバンド教室

【開催情報】

- 6月～3月の土曜日・午後
- ※年度初めに募集があります

講師：  
田中めぐみ  
(打楽器担当/  
主任講師)



基本から丁寧にレッスンします

楽器に息を吹き込むことで、自分の気持ちを音で表現できるのがブラスバンド教室の魅力！自分ひとりで楽しむだけでなく、みんなで音を合わせ音楽をつくる喜びを体験できる教室です。年に数回発表の機会があります。

- ★対象は小4～中3。幅広い年齢の子ども達が集まり、舞台での発表を目指して一緒に取り組みます。
- ★すべての楽器に専任の講師がついて指導。未経験者でも安心して始められます！

ごんな楽器を演奏できます！

- フルート
  - クラリネット
  - トランペット
  - ホルン
  - サクソ
  - トロンボーン
  - 打楽器
- (楽器提供：大阪市子ども文化協会)



## 子ども詩の会

【開催情報】

- 月1回(土曜・午後)
- 申込不要

毎月1回、子どもが作った詩や、暮らしの中で保護者が書きとめた子どものつぶやきを、音読して発表し合う会。指導員の小学校教員の皆さんが講評します。子ども文化センター設立の30年以上も前から続いており、令和2年度には70周年を迎えました。

皆でめくもりを分かち合っています



指導者(写真左から)：  
いまい よしゆき はしもと まさかつ いぬい まさと  
今井 美之・橋本 正勝・乾 公人  
(小学校教員)

『正直に・飾らずに・簡潔に』創始者の詩人 竹中郁・坂本遼の遺志を受け継いで72年。月に一度、子ども達が体験や感動を詩で表現し、発表し合う。「よく見て、よく聞いて」書く。人前で発表する。確かな暮らしの創造と生きる力の育成が『子ども詩の会』のねらい。毎月集まった皆さんと、めくもりを分かち合っています。

## 教室事業合同発表会

令和3年度に初開催した、子ども文化センターの子ども教室と、クレオ大阪西の講座受講生による合同発表会。開催日程が違いため、日頃交流する機会がない各教室・講座の受講者同士が、同じ舞台に立つことで、お互いの活動を知り、ともに舞台に立つ喜びを共有するひとときになりました。



おばあちゃんち  
二年 ほりもとかな  
7月20日からなつ休みだから  
おばあちゃんちでーす  
にいとねえねと  
おとまりできる  
にいとねえねの  
あいだにねるよ  
ひっついてねるよ

ニュース(7/8)  
三才 はやしはるか  
おかあさん  
パンツパンツのニュース  
こわいなあ  
こわいから  
もうみんなとこな  
こわいから  
みなくていいからな

【評】3才の目がとらえた、2022年7月8日のあの事件。この小さな訴えは、大きな真理ですね。(橋)

【評】3年ぶりのコロナ規制のない夏休み。いとこ3人で、おばあちゃんちにお泊りできる嬉しさがいっぱい作品です。おばあちゃんもきっと楽しみにしていたでしょうね。(乾)

夏のフェスティバルにも出演！





ててみる



舞台上で発表するのはやっぱり特別!



## 大阪市子ども文化フェスティバル

### 【開催情報】

- 8月下旬 (出演団体募集は4~5月頃)
- ※観覧についてはお問合せください。

目標があることで、もっと頑張れる、楽しくなる! 大阪市内で活動している子ども達の団体を公募し、日々の成果を披露しあう合同発表会です。子ども達が舞台発表を通して成長する絶好の機会として、指導者・保護者の方にも毎年大好評のイベントです。

- ★「設備の整った舞台」で、「大勢の観客を前に表現する体験」は、なかなかない機会!
- ★プロの舞台スタッフが、音響・照明を担当し、ホールならではの本格的な演出でサポートします。
- ★事前に各種打合せやリハーサル日があるので、初参加でも安心。
- ★当日は、子ども達の熱演に、客席もパワーをいっぱいもらいます!



ててみる

## 大阪市子ども演劇フェスティバル

大阪市内の小学校を中心に、演劇クラブ等の活動をしている子ども達による発表の場。本番目標に練習を重ね、成長した姿を、ホールの舞台上で発表しあいます。

### 【開催情報】

- 2月 ※出演・観覧についてはお問合せください。

- ★主催者である小学校の先生方とともに「国語学習、特別活動等における表現活動の場、演劇等の学習を通し、豊かな心を育てる」ことを目指して、センター開館時(1979年)より途切れることなく開催している、歴史あるイベントです。
- ★頑張ってきた成果を観てもらっただけでなく、最後の講評で日頃の活動を客観的に見つめ、次の目標に繋げる機会にも。

### 【主催】

大阪市小学校学校劇と話し方研究会  
1982年(昭和57年)7月1日に活動開始。学校劇と話し方を中心とする表現活動を通して、小学校における教育活動をより効果的にするため、児童文化の研究を推進することを目的としています。

他のチームの発表を観るのも楽しみ!

やってみる



## スタッフボランティア

### 【開催情報】

- 月1~2回 ※活動は年度ごとの更新制 (募集をしない年度もあり)

センターの理念に共感し集まったメンバーが、ホールでのイベント当日、誘導やベビーカー預かりなどのお客様対応に従事し、イベント運営をサポートしています。言うなれば、センターの縁の下の力持ち! 子ども達と直接遊んだりする活動ではありませんが、終演後の子ども達の笑顔に元気をもらえる、子ども達が芸術文化に出会う場を支えることにやりがいを感じる...という幅広い年代の方が活躍中!

- ★子ども達やファミリーの皆様にとって安心・安全・快適な場づくりを心がけています。
- ★月に1~2回、参加可能な時のみの活動なので、無理なく続けられます。
- ★登録の際は、公立施設でのイベント対応、接客についてなどの研修があります。



## 人形劇はじめま専科

### 【開催情報】

- 秋頃 ※開催しない年度もあり

2019年修了生の有志はグループ結成後センターを拠点に活動を続け、様々な場所へ活躍しています



基礎から実演までをプロに教えてもらい、成果発表を経て、修了後は実演グループとしての活動を目指す講座です。

- ★子ども達の喜び顔が、自分の喜びになる...! 自分自身の生きがい、社会に関わるやりがいに繋がるかも!?
- ★修了後は有志を募りグループを結成。センター所属グループとして活動します。

【対象】子ども向けのレクリエーション技術を身につけたい大人の方(未経験者対象)

## レベルアップ講習



「こども広場」に出演している、センター所属のアマチュアグループが、実演家のプロから指導を受けて、技術のレベルアップを目指す機会を、センターがサポートしています。



ベテラングループも最初は講座の卒業生でした!

## 協働事業

学校園はじめ、市内の様々な団体との協働事業を行っています。子ども達の発表の場が守られていることへの喜びの声も多数! (開催実績についてはP14をご覧ください)





# センターの感染拡大防止対策について

子ども達が芸術文化に触れることができる「劇場」として、少しでも楽しいひとときを過ごしてもらえるような場所であり続けられるよう、安全に留意しながら運営を行っています。

多くの方が来場するホールイベントについては、アンケート機での密集を防ぐため、WEBで回答できるアンケートを導入しました。公演終了後、センターホームページのイベント情報ページから、ぜひご意見・ご感想をお聞かせください！



2021年9月にホール客席内の抗菌加工工事を完了しました。  
(抗菌・抗臭・抗ウイルスのコーティングを施工済)

## マメ知識

### 劇場は 空気が悪い？

子ども文化センターのホールのような「劇場・音楽堂等の施設」においては、各種法令等により高性能の空調設備の整備が義務付けられており、強制的な機械換気が可能です。劇場は、定期的に換気されている空間なのです。もちろん上記だけでなく、適時、不特定多数の方が触れるような箇所についての消毒を行う、扉を開けて換気するなどの対応もあわせて、対策を行っています。

# センターのあゆみ

昭和30年 11月	児童文化会館 開館(北区)	市民からの寄付で設立されました。小さいながらも、図書館やホールを備える施設でした。
昭和53年 10月	子ども文化センター設立準備のため児童文化会館閉館	
昭和54年 1月	子ども文化センター 開館(西区) 第1回子ども劇場開催	こけらおとし公演では文楽「三番叟」が上演されました。
8月	第1回子どもフェスティバル (現・大阪市子ども文化フェスティバル)開催	
11月	第1回子ども演劇フェスティバル開催	
昭和55年 4月	プラスバンドクラブ 発足	
昭和56年 4月	大阪市子ども文化協会 発足	
昭和59年 1月	開館5周年記念誌「未来に翔ける」発行	
平成元年 3月	開館10周年記念誌「創る」発行	
平成5年 4月	土曜子ども広場(現・子ども広場) 開始	学校週5日制実施にともない始められました。
10月	開館15周年記念誌「遊」発行	
平成6年 8月	戦後50周年記念事業 「ブレイン・ピース・フェスティバル (平和を願う子どものまつり)」開催	
平成10年 8月	開館20周年記念誌「心輝く」発行	
平成16年 1月	開館25周年記念事業 劇作家・平田オリザさんと 人形劇団クラルテ・松本則子さんの 講演会を開催しました。	
平成21年 4月	指定管理者制度* に移行 指定管理者:財団法人大阪市教育振興公社・SPS[サントリアープリシティ サービス(株)] 共同事業体	

平成22年 3月	事業案内冊子「るるるるガイド」発行	平成21年度以降、毎年発行しています。
平成24年 3月	子ども劇場 演劇「ワラシ - 秘密基地に棲む妖怪 -」を上演 (共催:全国児童・青少年演劇協議会 関西ブロック)	
平成25年 4月	指定管理第二期 開始	以降、毎年3月に「震災を忘れない」をテーマにした公演を開催しています。
平成27年 4月	指定管理第三期 開始	
平成28年 3月	移転記念イベント 「こぶんサンクスカーニバル ～37年間ありがとう～」開催	西区の施設閉館を前に、集大成となるイベントを開催しました。
3月末日	子ども文化センター(西区) 閉館	
4月	クレオ大阪西(大阪市立男女共同参画センター西部館)へ移転 クレオ大阪西・子ども文化センター(此花区)営業開始	
5月	クレオ大阪西・子ども文化センター 「開館おひろめイベント」開催	複合化施設として新たに生まれ変わりました。
平成30年 1月	開館40周年を迎える	
11月	開館40周年記念公演 「スーパーキッズ・オーケストラ」開催	
令和2年 4月	指定管理第二期(第五期)開始	

\*指定管理者制度…多様化する住民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として導入された制度  
※各社の名称は当時

# 2022年度実施事業一覧

## みてみる

鑑賞事業 / 子ども劇場 (24公演)

ジャンル	タイトル(出演者)	開催日	参加者数
映画	こひつじのティミー	4/7(木)	78名
映画	101匹わんちゃん ～パッチのはじめての冒険～ <日本語吹替版>	4/17(日)	—
映画	風の谷のナウシカ	5/5(木・祝)	—
音楽	0歳から楽しめる春の子どもコンサート (大原 直子、佐野 慎平、河合 沙也佳)	5/22(日)	187名
演劇	天満のとらやん(一般社団法人劇団コーロ)	6/12(日)	207名
映画	ねずみくんのチョコキ <午前の部>	6/23(木)	112名
映画	ねずみくんのチョコキ <午後の部>	6/23(木)	90名
音楽	夏休みファミリーコンサート <午前の部> (オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ)	7/18(月・祝)	183名
音楽	夏休みファミリーコンサート <午後の部> (オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ)	7/18(月・祝)	174名
映画	ペイマックス<日本語吹替版> <午前の部>	7/31(日)	153名
映画	ペイマックス<日本語吹替版> <午後の部>	7/31(日)	110名
サイエンス	モジャ博士のおもしろ科学実験ショー	8/8(月)	192名
映画	忍たま乱太郎 忍術学園 全員出動!の段	9/11(日)	160名
音楽	kajii(カジー)の日用品楽器コンサート	9/23(金・祝)	198名
映画	10ぴきのかえる	10/6(木)	64名
音楽	きょうはすてきなおんがくかい -2022special- (アンサンブル・ダンツィ大阪、兒玉 千沙子、大森 花)	10/23(日)	235名
伝統芸能	おやこで楽しめる日本の芸能 ～民族芸能アンサンブル若駒～	11/26(土)	115名
音楽	家族で楽しめる クリスマスこんざーと (白井 康暉、三喜田 真斗、河合 琴絵)	12/18(日)	213名
映画	クリスマス★スペシャルシネマ <午前の部> 「アナと雪の女王」<日本語吹替版>	12/24(土)	156名
映画	クリスマス★スペシャルシネマ <午後の部> 「アナと雪の女王」<日本語吹替版>	12/24(土)	120名
音楽	新春ファミリーコンサート<午前の部> (ムジカフィルハーモニー管弦楽団)	1/9(月・祝)	223名
音楽	新春ファミリーコンサート<午後の部> (ムジカフィルハーモニー管弦楽団)	1/9(月・祝)	205名
映画	オズの魔法使<日本語吹替版>	1/22(日)	152名
朗読と音楽	朗読・おはなしとミニコンサート♪ 絵本「ハハの柿の木」より (谷口 真知子、北川 たつや、田久保 友妃)	3/12(日)	59名
映画	スチュアート・リトル<日本語吹替版>	3/21(火・祝)	188名

のべ3574名

…赤ちゃんと一緒に「シリーズ」★…大阪市子ども文化協会との共催

特別企画	中学生による楽しい音楽会(3区合同演奏会) (樂海中、佃中、港南中、梅香中、春日出中)	12/11(日)	194名
------	--	----------	------

## やってみる

人材養成・交流・協働事業

事業名	講師	開催日	参加者数
スタッフボランティア	—	4月～3月	のべ175名(登録43名)
レベルアップ講習	神門康子、東口次登、大原めい ほか	6月～3月	6グループ 36名

## てびる

発表事業

事業名	開催日	参加者数
大阪市子ども文化フェスティバル	8/27(土)、28(日)	1201名
第43回大阪市子ども演劇フェスティバル	2/19(日)	196名
クレオ大阪西・子ども文化センター教室事業 合同発表会	3/18(土)	201名

## みてみる

子ども団体鑑賞事業 / 子ども芸術劇場

対象	ジャンル	タイトル(出演者)	開催日	参加者数
小学校・特別支援学校	演劇	天満のとらやん (一般社団法人劇団コーロ)	6/8(水)～10(金)	633名
幼稚園・保育所・保育園	音楽	はじめてのおんがくかい (虹色らっぴっぴ隊、池内駿、大森花)	10/26(水)～28(金)	1864名

## みてみる

連携・交流事業(ボランティアによる鑑賞事業) / 子ども広場

出演グループ	ジャンル	開催日	参加者数
ぐるーぶ め!	人形劇、パネシアター ほか	4/9(土)	11名
人形劇サークル ぼっぼ	人形劇、ペープサート ほか	5/14(土)	35名
ぐるーぶ め!	人形劇、パネシアター ほか	6/4(土)	34名
おはなしひろば淀川	腹話術、紙芝居 ほか	7/3(日)	19名
人形劇とおはなしのふら～	人形劇、手あそび ほか	8/11(木・祝)	28名
さっちゃんとうーやー	人形劇、紙芝居 ほか	9/4(日)	39名
さくらんぼ	ピアノ演奏、歌 ほか	10/2(日)	37名
グループ ケロちゃん	人形劇、エプロンシアター ほか	11/5(土)	27名
人形劇団かるた	人形劇、手あそび ほか	12/3(土)	50名
人形劇グループ ポレポレマカロン	人形劇、パネシアター ほか	1/15(日)	47名
あんころもち	人形劇、ミニシアター ほか	2/25(土)	29名
絵本を楽しむ会 おはなしたまご	大型絵本の読み聞かせ、パネシアター など	3/4(土)	18名

12公演 のべ374名

## みてみる

連携・交流事業 / 春の子ども文化まつり

(出演:大阪市子ども文化協会所属グループほか) 開催中止

## やってみる

子ども教室

教室名	講師・指導者	開催日	参加者数
週末チャレンジ! ことばミュージカル プチ	羽根博司	4月～5月	13名
プラスバンド教室	田中めぐみ ほか	5月～3月	25名
ミュージカル教室	羽根博司、金田萌果	7月～8月	22名
ミュージカル教室2	羽根博司、金田萌果	10月～3月	25名
ことば詩の会	橋本正勝、乾公人、今井美之	4月～3月	のべ631名 (おとな326名、 子ども305名)

※ことば詩の会は2月までの実績を記載

## そのほか

協働事業

事業名	共催	開催日
大阪市中学校総合体育大会 ダンスの部(春)	大阪市教育委員会	6/5(日)
大阪市中学校総合体育大会 ダンスの部(秋)	大阪市教育委員会	9/25(日)
大阪市中学校演劇祭(春)	大阪府中学校演劇協会	6/18(土)、6/19(日)
大阪市中学校演劇祭(秋)	大阪府中学校演劇協会	11/19(土)、11/20(日)
大阪子ども育成連合協議会 鼓笛隊 発表会	大阪府子ども育成連合協議会	11/13(日)
SDGs LABO2022 わかものアイデアコンテスト	クレオ大阪西	2/23(木・祝)